

料金後納  
矢野時計  
めがね店

ゆうメール

あなたの町の眼鏡屋さん

# めがねやの👓新聞

矢野  
時計めがね店

第18号

発行:(有)矢野時計めがね店 〒545-0023 大阪市阿倍野区王子町4-2-23 ☎06-6621-6262

## 予定外の「泊旅行。そこは……」

代表・矢野貴夫の



### ほのぼの日記

● こんにちは、矢野貴夫です。この新聞を読んでいただいているお客様から、「よく旅行に行っていて楽しそうね」と声を掛けていただきます。僕が「年に3回くらいですよ。」「泊旅行で」と言うと「え？」「泊だけ？」「毎週行ってるのと違うの？」と言われちゃいます(笑)。そんな旅行好き!?な僕にとって、宿探しも楽しみの一つなのですが、先日、思いもよらない「泊旅行がありました。その日の晩、高速道路で事故があったみたいで大渋滞。2時間経っても、ほとんど車が動きません」(笑)子供達の「まだあ？」という声も聞こえてくるし、僕の上まぶたと下まぶたも仲良くなってきたし、お腹も減ったので『高速を下りて一泊して帰ろう』ということ。

● さっそく、奥さんが助手席で「D&D片手に宿を検索。しばらくして「三つん…全然空いてない。ナンボまで出せる?」と聞いてきたので、「ここで居眠りして事故するくらいだったら10万でも出せるで」と言うと、「ホンマ?」10万ぐらいの「トコ」やったら、ちょっと空いてんねんケド」と言うではありませんか。いやいやいや、ウンですやん。眠気吹っ飛びました。思いつきで「泊 10万円の宿なんて、よう泊まりません!」「他にはないの?」と聞くと、「昔ながらのザ・民宿みたいなやつたら、ひとり4千円で行けるケド」との答えに、「面白そうだから、そこに決定〜!」と独断で決めちゃいました(笑)。

● そして気になるお宿は…お風呂のシャワーが、熱湯になったり水になったりで、息子とキヤーカー言いながら、楽しめましてし、予想を超えるフカフカのお布団でぐっすり眠れました。まんぞくまんぞく。

203号室

定員数・4名

## 行ってみたい あのお国

● リヒテンシュタイン公国はヨーロッパの西中部、スイスとオーストリアに囲まれた小さな国です。

● 目玉の観光スポットは「妖精の城」と呼ばれるリヒテンシュタイン城です。断崖にそびえ立つ城は1837年に建造されたもので、純白の美しい色合いが特徴です。首都のファドゥーツの町並みはどこか懐かしい風情を残していて、丘の上のリヒテンシュタイン城とはひと味違った作りのファドゥーツ城を望むことができます。

● 料理はスイス料理やドイツ料理と共通したものが多く、チーズや豚肉、ベーコンやハム、パンなどが頻りに食べられます。シュニッツェルという肉料理など、独自の料理も好まれているようです。

● 美しい城と美味しい料理を楽しむことができる国リヒテンシュタイン、一度は訪れてみたいですね。



“妖精の城”リヒテンシュタイン城